間に捉へられてゐるとき、

ることに改めて威胁の嘘を掛け

說社

國土防衞に決然起て

ことを明瞭に示唆するものであ らう。われらは敵のこの三方よ

目的を達せしめないであらう。

を政権し、光楽ある皇土に一指が欧來らば忽ち決然起つてこれ

りは依然版をるものがあるの

【フェノスアイレス十一日同盟】 | ちも同福軸國は同方面の作戦が如 | ッジ・ウェルズのビルマ作戦論を

米誌に緬甸作戦悲觀論

陸路、海路共に絶望

回の米匹の賊に依然スターリン

へてある、かかる米灰川の焦島にへてある、かかる米灰川の焦島に

大健は『君尊がそんなにい聞な らフ蘭よりも先にベルリンに入 ることが必要だ』と隠瞒したと 官ふ語が派布されてゐると言は れる

恐怖去らず

對ソ調整に米英側依然苦慮

日同盟】十三日タス領領が施設し

に最微するのみであると解へられ

**遡ると、もに吾田介州地方行政物義酋長をはじめ官民有力指統政務・ 鹿児島謀曹島などをはじめずべての大騒省関係の地方官協っ 西回のはなれて外地協臣(表いて長崎、門司両和領、熊本財とあものである** 

特命考查制度新設

**豊居鉱励レウン並つた平四部區産「郵酬制にを行して死たことを物語」また原数、利北、戦利省度一部に、かれてゐた佛田の政治的中心が同** 

芳澤大使西貢に駐在

紛争全く解消

ソ聯は不參加

都農

國法が務ならびに第軍路間線に開

英本士連爆

コフを確保する必要に迫られ

一日夜遊太士の南部および四南部十一次四南の大大の南部および四南部十

の時間には泳で枠をとり中を

歐洲情勢報告



山口大佐補





## 各地區に剿滅戰 在支米空軍は釜中の魚

本機を配き政務を見ることなって あるがこれは従來北部に軍馬が位

(る見して販信を完強するため、『第一一行ふはずである

□ ではないからない。 「日本のではないかられてある。 「日本のではないかられてあるものとして再回し、モスコーへ赴くのではないかられてある。」 「日本のではないかられてある。」 「日本のではないから 一部間、スターリン議長と奈見すけたのも重盛へ赴き扱いてモスコ

- 本・モフェーへ走くのではないか。使えーは十一日クレムリン性にス 「ストツクホルム十三日同盟 モ 「関係診察ならびに選集・モフェーへ走くのではないか」使えーは十一日クレムリン性にス 「ストツクホルム十三日同盟 モ 関係診察ならびに選集

有力なる増接派遣

獨當局、ハリコフ市確保を言明 では高度に機能化されたドイツ報ぜられる、しかしハリコフ地 の模様で、ハリコフを網る攻防風

**するると、単はウクライナ書館の文配稿を織「三千トンで観状」さらに他の「戯」眠さ渡下したパリコフ「十小館」の歌略的裏観であり、赤 において記稿前書歌訳大観、三高 医本土夏郎坦かる湿度 さら明した、ハリコフはウクラ (広郷淑水麿が大風番および地中海 英電「幽窓回** 

敵船六隻擊沈

(下)炎熱療薬の地、彼我の砲弾で倒れた大木を指に敵陣に猛射(腎臓真像影=監算管療限)

(上)十古の雪と聞ひつく基地建設に熱汗を流す勇士(上)十古の雪と聞ひつく基地建設に熱汗を流す勇士

南北に戦る皇軍

これだ米機の新標識

その三機を服除されて追破し

隙を練って敵機は何時空襲し

一般後の止めを刺す

積極的報告に期待

十七日、第二回九地方長官會議

「東京枢語」士三日の定例機能は

共同租界接收およびこれに伴る新共同租界接收およびこれに伴る新 単光外相よりその後の歐洲情勢に して報告あったのも営肉の指問 汪主席南京へ歸還







ス(用紙八當世ニアリマス) 當社、之ヲ取機メテ關係官駒ニ申請令定ヲ受ケ製作ヲ致シマ記入ノ上御送リ下サイ 金屬回收二對スル代替品」が絶 生產工場、銀行官廳、公共團體、會社

ニ限り

朝鮮アル

ソ聯情報局

営業種目

建電集集代

果樹苗木

本年は非常に品薄で で分譲いたします

末までに外交調金部の移動を設

米の欺瞞剔抉 に琉藤大佐放送

空 梁氣四團品 設照用用製

10

接域 強弱 関中はこれに要するガー て木材 伐出 促進 期間 及び木材 顧

經費分擔其の他

鮮滿開拓打合會開催

## **亚經朝鮮懇談會**

潮間に誤解が急げられた複様であ 拓民を入植せしめる件につき、 民の戦の向上と伴ひこれが入極

九月に發行 殖産債券は

金子理事談

つる。大東部総議関係立の諸問題に、るはずであるが、これが開催につき、大東部総議関係立の諸問題に、るはずであるが、これが開催につ 甲旬京城で第二回朝鮮歌談曹を開一巖を進め强度なる戦力化に邁越す

來月中旬京城に開催

開拓民入植

【清津拉西】日本高周波原工業會

|大陽戦部として決戦機器に突撃する戦災では技術戦の動列的増展を|

輸送増强に鮮鐵が設立

クロダ圏科

科外臺灣

濟病院

科學技術研究所(戰

会出席のため十三日朝入城したが 殖象大阪駐在理事金子隆三氏は数

海運戦争の わが必要態勢

國、民林の增伐督勵

輸送期間中の實施事項

ツ潜水線による膣沈耐能の数倍のしかし、とも角現在米域はドイ 建造を繋示してゐるのである。 るのである。我々としてもこのが

型定すひか〜土二、十三の河日午、飛渡り設証を覧したとでも成となり、興輸産の見地から十九年度策算楽り、遊し、水田耕作、個作を行ひ、興齢開拓協派、特に海洲路哨成閣・集歌階拓起の入機化院と一萬日に

大社の海運戦士の整備元員の問題 つわが耐点揺は、わが顕特の関

/ 朝鮮 証券取り所設實物取引の飛品時代へ

設足

-12"

才

ラ

ち

0

億

健

康

他別なる。

こそ職米英の最大の誤點でいる

も榮養分はとれる!
咀嚼力さへ完全なら

に原道し得る経験を整へてあるの一は同じもならは近常である。出版

の規定により特許の政府成分など

國民徵用援護會發足

の强力

となり、今春『欧囲法人國民御用

パート故罐

木

性 性 植

性

民徽用令の大敗正を行ひ、徽用

でも、神鉛金の圓層通確なる交付

いて賦争と際細した地でも

鎖点れた地の果で なければ、かと風と

空軍の大船してその懸髪中をリマイカルガ、ノビエボート

北極圏路と戦争

円入する所から、<br />
昨年九月30g

歌デイクソン、テイクシ、ロ

港の他に一西から・ファルネグ

努力して來たが、現在前記二

るが、道ン米特値デービスや

災ツ





繁榮 株式 貞組 模合 會社

平南 織物工業

元明村綱 被幣

服 工 場

手派説な試みるとしよう 出来ないが、い宝可能の範疇内で を経て發布の独定である、勿論

一布されたが、この施行規則も既

あるが、これには二つの面がある 失戦下に於ける食糧の重要性につ

食物の國家管理を行ふべき劇別する理由を述べなければならない

代價は證券で支出 歳入は特別會計へ繰入

蒐御、配給の 面でも 出來るだけ このためには食園に切しの無駄

作し竹砂や小船に撥んで下江し他の品と物々交換して瞬るのである「紫属―上、土瓶を敷る原住民

る、別別超過に必要な不材は勿論のこと。将來比局類立に大きた役割を果すべき、育園の地方の一つとして區里進駐以來蘇速度に治安も

され原住民選も心から扈軍に協力し概花栽培に、競物祭職に質剣に活躍してある、弦響の歴史は原始的な方法により米、煙草等を耕

極東ロシャと歐國を繋ぐ水路

彩ったものである。又ソ歌は

使させてゐるのである、更に 功年々相當派の軍需物資を往

廻つてヤクーツクの定期航空

じて極北の海と空とを鮮血で

る所となり一大海宮殿を流

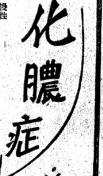
プロピデニー 等の開港に 成

『川辺鏡に適するはかりか鏡。餅、マンガン、金等の飯物な食荷型を有する。鹹物魚碗が無機板といはれ、而も未開發のまくになってゐ五部世がら信為頭族間に毎種が行はれてゐるといる。未開の地方がある。この地方にはカガヤン詞に沿り聖養とる原始状が異様くない。

得るところの機

この確計に駆する強質がどうなっ

けるこれに関する





伍者をも生することなく酸素減配

急に服へねばならない。こくに過

いから帰回に他からの問題

錬成日は早起さ

く縁度げられ殊にソロモン海域を壊取に航空決戦は戦となく夜とな

な成め小様にも日本の風を動き出いると初くの場合を完全を懸み、出いるがはない。 「とうとする大國の記は構造」させ大規則の空も横上と羽刺く力。そうながま場合では無力とは、 ではまず助具した、我命も旅客 が推摩洗剤に減く青年を使じく 増 第十倍五十分京風の歌奏が担った。 では東京社会には、 が推摩洗剤に減く青年を使じく 増 第十倍五十分京風の歌奏が見て眺秋 を持ちれる航空失敗に登集を育ってしたますくの東高な常数信頼 現他と向うた

| 数と空の決談は前の腰伯の度 | の荒離に三磯を鰹聴されて講正し

愈々十六日頃から開始

脱場に微け、母校の名型にかけて

雛鷲、郷土で講演

北京の空に西南太平洋上に反 め見音光機は黒魔の難音をた

けることになり、朝鮮でも半島出

て航空電波配の構成分子となり戦 る第一回常会支手訓練は難能高成

屋の中には通常通り記不動理酬を 促した 下宿屋さんにお願ひ

形げられてゐる。 字面り第一級には懐 前局に可然を概めて

> 犯した罪をもつ者は今こそ國に報 共にこの緊迫せる決敗下、過去に

温情で明るく導け も折衝を終ってある 置いて建設に指手、生産力増强に 担事をかけることへなり、 司法保護運動展く 町、木材などの特配も行ふ

鍬の戰士へ教本

整國地、暴校蛛成道場の中堅

(大班大佐)勤労作業、既

其歲 三十米, 額項切除詞

船(高松指導版)数(高松地をの間、動品(本図指導版)

回金織後動機付属型航空級の銀大會を開催することした、この高記度型機を吹作される階氏の公開と出さればならぬ。本社は布目的を以て、朝鮮國河航空湖と相談地し、航空日を削に第一

批丁も特別線成に悩起する、職

村では在隣半局人出了

二十日まで

まざに現決戦下の機相であるのだ。一人でも多くの空の真士、一人でも多くの航空技術者を

唇々は如實に艦艇した。航空知識を國民が持つてゐるから

かは一般の歴労を決する。これは

天 地眼 出

今回の大東亜戦争、欧州の戦局において如何に発揮の活動が十級の足師を左右してあるかを

人にひろく配布した。その内

京城協科器事では同校の創立書政

歯専で献納

富田翁の銅像

戦時農民讀本を配布

の間得、食物均面など必須な 争より脱き起し、皇國辰民道

慶棋疑眈へ、平易な理解に登

戦ふ前線へ

崔承喜慰問行

(土九日に繰上く)模師

百五十時間の鉄成を行ふ、 万は通恩しながら刑間一節年間日ケ所の数値録成所を設置、こ 無成、さらに 國民協級 県被に 配子月間(四百五十時間)

飲成数本。による風料を中心と

内とす。一名にて三

せしめる数材で苦心のあとが

野のはら記述した金融地域の一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、高温・一般のは、

ゆるがせに出來ないので、懲骸所 取時下の哲学問題は一郷たりとも

域では自ちに労務者住宅に重数を日家組合に更に貸出すが、この地

全鮮の貸家組合愈々乘出す

拍車

宅が測をはじめ國民住宅対策



歴第四縁成に客則するところ

## ツト減つたチフ ス患

真びである【書版=取時四民

ることとなってある。

**順兵部の指示により欧問を欲** 

一行ひかりで北行

頼もしいぞ戦ふ銃後の豫防陣 と各道は「学術教師会の第十七條 置滅の一歩手前の状態にあるをり京്、成北を除けば始ん 【釜山雷路】経承宮緑朔四一行は

で展開し腿力な防疫地を眠つてゐ 観疹チンスの検波運動は全鮮各地

著しく滅じ、いま一押の域にまで るが七、八月に入っての設生数は

その他の道でこうび顕然施策を職化してある。

支に向ふ 大陸取線に男戦延闘する皇軍协問

地で一般公演を行び九月十五日 り」で北行したが、一行は先 のため十三日夕刻釜山道過『ひか は漢方際にはなくてはならぬ

いの『精節』となり或ひは『人類

茶』に曖昧し内地へ流れ出たりし 機類に分れてあるため規格が張れ

僕も負けずに鍛ふ

敵空制覇へ學鷲の訓練始る

と國民保健地進の見地からこれは 大事とばかり十一、二の同日に

特別航空練習生試暖場に参集

切な質を合なしとすることに は、折角前でたこの風脈の質を 人つたので國民総力朝

淋巴腺精

とラジオ

開業

郎男男

耐を開催した。飛幅の勝間に発洗する官々何々密、航空兵の将來について披露、大路への翻線密、航空兵の将來について披露、大路への翻線密、航空兵の将來について披露、大路への翻線を表した。

見物士官に合格、展験半はの

場に対けたどの飲む笑しく紅棚し相給ばれた國体後壁の賦留をつき小さい祭を置って聞き入る

びの眸を輝かす確師と迎へ め見巡へるやうに選しくな

をもつて力照い第一瞥を跳 数で若い胸に烈々な

別操総見智士官を目指して敗機必

舞く航空観話を繰形げる、

以上の感生や出身者も図

心域の血は跳ってゐるのだ、

を場座するぞくと少年飛行

ものである 岩直ちに朝鮮經由湖州に向つ姿も別々しく十三日朝富士で の郷始信承替の一行五名は子 関電監 瀬州・北・中文の記 ●作に依る機能たるべきこと、収級及びする加資格=中将級校生促以上、並一級、 時所 (整負は各自投票し、原貨物は擁行せどる項) は指導者たるの自慢を以て、版く全路より難つて本大台に参加されんとを認む次第である。 九月五日(日) 京城第二飛行場(黄色) 雨天日曜日順延 表彰 主催 京城 日報 社

姿を見せぬ。白蔘

| 歴 | してまつ | 全鮮的な関格の紙 | | 一郎においては歌奏者を主 案登職することになった、例 |規格の統一||「配給關係の統制」 節はこの外紅節もあるが専覧局で を三大 基本関策さして 急速に立 横流れ防止へ本応で對策=

からの徹兵被在に 頭が を 関制する

皆川氏講演

各地の日程

各種

る、極力をあげて晴れの明年四月

として永き保統と古き原説を砂

【解】】後長町施にともなび照川 取扱ってゐるのでこの方は異酸は 繋心に識習中である 金融に見り いいとはなる きを回 すべく手配中であるが十日より三 開始に各面兵事々数及び自

憧れの荒鷲志願 元司法次官皆川治版氏の來解を機 民職力朝鮮歌風では鮮内各地で

一、張田銀行

甲斐があって各戸に その他で熱心に提唱の 1、死女银行 當時

日本醫樂研究所











友



更遭

内書進星
ク方・御甲込み次第案 **食康兒** 質鳥を丈夫にし 良 抵抗力を與へて 築 一 で良難の効果/

しました何卒相悪らず倍の変け内部の大改造を施設では内部の大改造を施設をはりましている。大改造を施めませた。 SIN版 ISE 验跡館 御原館を拜謝し

なつた、この機會に各家庭の消

子供はお國の寳

定例制長前職席上で小機線料の行 つた城示『民衆に親切たれ、野が

國民武域による歌もでし止まむの

全無に割けて中島明治町町像では一その日から約一ヶ月間に直り毎既

明治町分會の銃劍道納會試合

れ等すべてを織力地照

て明言生活に徹せむ

無に勝ち扱かむ

決戦生活の誓ひ

力强い誓ひの齊唱 一同種々既談をとげて決職生活のして所職職と所封以下幹部の出版

決戦生活へ百世萬府民が職ら

突必殺の闘魂

楽型せねばならない、この生産取り増強に

龍山署の座談會

感謝に應个眞心の合唱

白衣の勇士から逆に激勵受く

二號型(五行)

明るく正しい生活

各家庭の協力を望む響響

享樂面の自肅

鍾路署で業者を集めて評定

生産の増强へ

洋裁九月生募集 高加州市場所屬 大田用達

特許商標 松宮特許事務

加調的

賣場出納係採用 職員労士学監 曹工場を求む 姿 三 四 部 。 ラコ 記

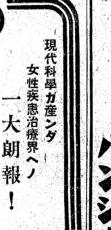
フィルム

今富本店









大朗報! 疲勞恢復\產前產後四肢冷歐\食慾不振 四肢冷歐\食慾不振 不如症 新不如症 新不如症

、根切り薬

登記公告 三、町村沿人年古

工場・大安商語の15元00年以外 精探・引受いたします 親粉 精探・引受いたします

年4月時六日小春場百八代変取 以上記出了 以上記出了

ジオ石 ヨイ イル ンシ 

上出

秋岡商會

株太郎の海 野家大陸宣郷 野家のと女を 学島の乙女を 学島の乙女を



獨軍、シチリヤで奮戰

米英の野望は支那分割

敵軍事施設を爆碎 魚雷艇群に命中弾 **我水上機隊、索敵必殺**災活躍

獨大本営、戰況を發表



エスチモンバスタ 

連送報國に邁進

に関する緊迫は一切禁止され に関する緊迫は一切禁止される 後米 | 育談を終へ十 相の一行はナ 由米國領土へ

jν

絹紡を迅速に切換

朝鮮一流名人大力演!! 納凉藝能 八月十四日; 祖 一、金光山……アリラン劇 獨演 一、金米山……名 選 野 談

闘歌。第一劇場 金科比華區的 一生/錢十九 (共紀)

三十分しっぶ繋ん

v

筋痛 經 腰痛 肩 粉末 100萬 二四 ロイマチス ح 會式株業工品藥澤腐 海上·北台·城京·京東·阪大



東京 五页田 星 製 養 株 式 製料

ければなら おいて本格 神野として P 許特法型 正、徹實、夜間作業、その他 一、過度の肉體及び精神活動時 配會或非靈製本日大 可修選國東市民大 店本 天章 · 京斯 店家

親つてあるのである

由の一つは昆山が北方から からソロモン水域にかけて

人ベルトの 版銀行祭も 欧洲

備されてゐるか鑑攻路は如何に整

トラ、ヤクタート、チルクートクス、アンカレーデ、メトラカ定してある、解領のフェアバン

反攻に焦躁の足踏

邀撃粉碎へ布け鐵の防空陣

ることを銃後の我々に数へてくれたのである 作に對するに更に新食なるわが似の機は頻度の地上防衛 **・
厳勝する姚伽は極めて卓抜せるわが常歌の観技と田殿**と相呼吸して批烈果散なる縁攻祭中駅間をもつてこれ

地がみげられる。この型等によっている。アンネツトは、オポン、スは、アンネツトは、オポン、スは、アンネツトは、カポン、ス 在滿學徒の總進軍

募 特約店 設定で南順をお戦めします。シト殊に開製性の小児父母は一般の四千倍姓を持つ

砂糖の代用の素

けぶの市況(土計画 鈍調

特世 事故 看琳 拔戟

別大賣出

悪村落の防衛を一段と図めよう

國防と勤勞へ



てゐる姿態も亦同てゐる姿態も亦同いかといふ心性だいか心性だ

ががせて

がする。 牧山式改良焚口器工作。是

日代野は私の見が位 南解答。業所 南解答。業所







代表帯話の五一九一

山本源作商店 銃後の勉めた 見と師と音楽の 突然を演ぶりキリ娘部隊 八十錢(g#) 八十錢(g#)

孔明は、蠍を含はき、蠍を取りいはゆる間を踏み斗を仰くといる 器の歌に坐ったまくうしろ向きに まってもら

生産戦は

ものに見 たびに熱

必勝への貯蓄

株式投資

るがを残らに

店商積清海内 町台明城京 月やく ::

[219]

敵米のこの敗残の

の軸心ハワイ、ミツドウエイを蓋しれない、南方攻路は現に位場が 数せんとするのである、

関々・電撃の利鎌

敵國在留同胞への

**週信受付期間延期** 泉電話」敵國ならびに凱交國

留する問題に到する所信は日

席臨督總磯小

の表同主催で十三日子

表されたが同社ではこれなけ

る会殿並刈破物大市は「蝦提はか原正的保護・寛団來賓参)及献展場も異々しく戦ならぬ和縁順か半問の角部側を関一般を比りが帰日的保局長、情原師「注重総版に集結・職職師「勢助部の順か半問の角部側を関一機をはしな これより完全戦各道の囚禁原律、 かれ堂々と永畿前路を行戦、 番大島の下に無関かけて昭かれた をしつかり帰りしめて際伍を整へ 闘魂迸る全鮮草刈競技大會

『歌き十時半から第1』競技場で物 | を決定、十四日午前九時から滅信

なほ綜合銀在の結果に依つて等数 年間、午後一時から第三競技場で て前្上の一個のお手重み

日常主命欧州道(中)は五日を隣長川の殺人(長朔) 邑

職られたが八日午後八時途に死亡 家の海山秀雄(ま)と飲食中此細な 秀雄は長淵野で取開中

年齢にお構ひなり

鍛へる本府・月曜から總錬成

商品 三菱重

と増の上の祭りやら供物やらに関づいたとみれ、ぐわらぐ しつた

-で死てのな いきなり

川崎重工業一時で、きもの意味

瀬田町{皮膚科・化際町

近隣州市は四道ホテで少郎中次の

電波戦に一丸の共榮圏

一力なものにするためこのほど木材 「一個台観成而行処程を映正しと この処容はその錬成の滑漆とす。 る者を四十破以下の一般粉点とす

從死本府の破成にお

版を第二段階へ突入して結を常烈 つ無納的な鉄成として最高度に掘

日歌壇 吉井 勇進

放送會議へ東上の近藤氏語る

中際上 央劇